

暑熱対策AIカメラ カオカラ

現場マニュアル

Introduction



設置方法

＜用意するもの＞

- ①カオカラ（タブレット・充電器）
- ②固定器具
- ③SIMカード（必要に応じて）
- ④簡単マニュアル（別紙）



側面



背面



＜設置する場所＞

出入口付近または休憩所（人の通る場所）



＜セルフチェックのポイント＞

- ・作業開始前（前日のだるさが残っていないか）
- ・昼休憩のあと（体温や心拍の上昇を感じるか）
- ・帰宅前（1日の頑張りが体調に出始めていないか）

撮影のしかた

＜撮影のステップ＞

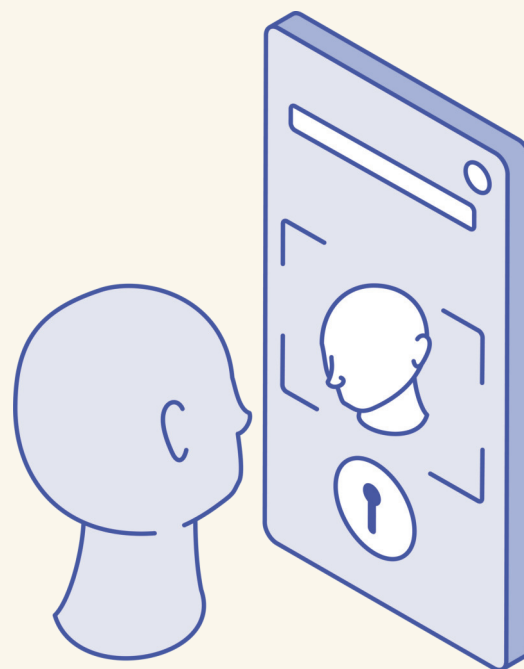
- ①直射日光の当たらない、明るい場所で
 - ②カオカラの真正面に立つ
 - ③顔をできるだけ大きく映す（画面との距離は30～50センチ）
 - ④過度な表情はとらず、ボタンを押す
- ※マスクはあご下まで下げてください

＜判定結果＞ 4段階でお知らせします。



現場の声掛けに合わせて、コメントを変更できます。

例) 休憩を取りましょう・経口補水液を飲みましょう



一日の流れ

＜1日3回以上の計測がおすすめ＞
出勤時だけでなく、休憩後や帰宅前にも
測ることで体調の変化に気づきやすくなります。



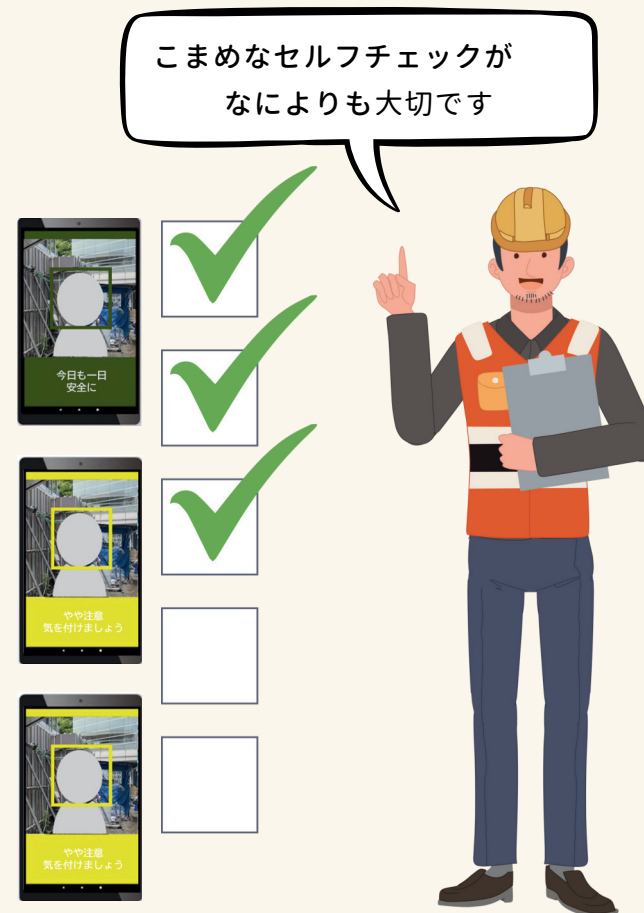
例) 出勤時



休憩時



帰宅前



よくあるご相談

1. ネットワーク環境が不安定

圏外でも判定は正しく行うことができます。
但し、PCやスマホ等で履歴をチェックする場合には、ネットワーク環境が必要です。

2. WBGT値が正しく反映されない

環境省のHPから、設置エリアのWBGTを自動反映しています。数値が異なる場合は手動で任意の値を入力することが可能です。

3. 赤判定が出たら

肌や表情から体調の変化が読み取れる状態。
しっかりと水分と休憩を取りましょう
※カオカラは医療機器ではありません

4. 防水防塵機能について

基本的に耐久性の高いタブレット端末ですが、
極端な雨や直射日光は故障の原因となります。
【防水等級：IPX5/8 防塵等級：IP6X】

活用事例①

＜赤判定×無料ドリンク＞

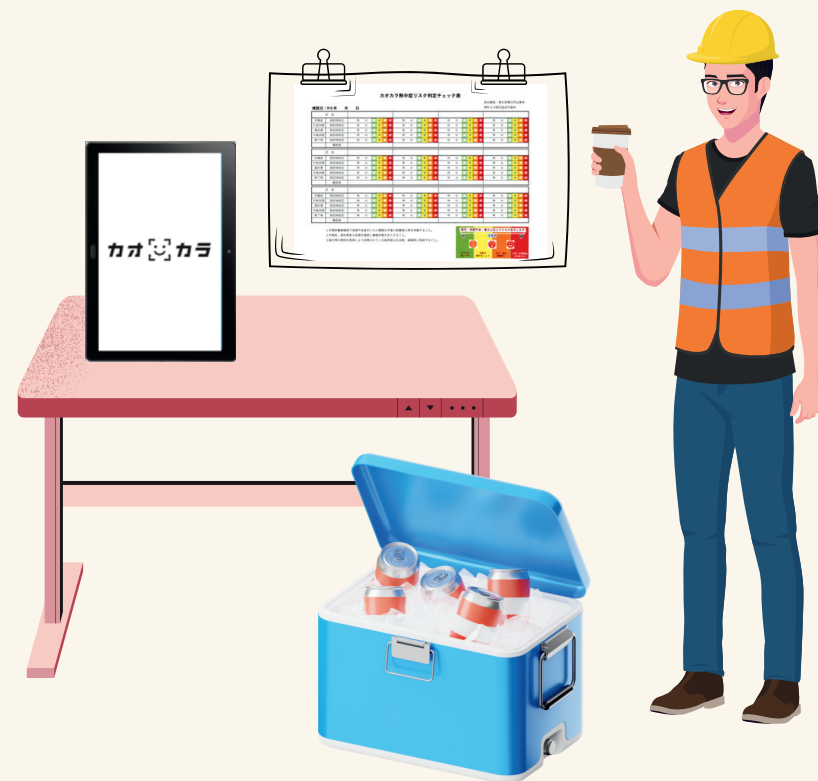
オレンジ・赤判定が出たら

氏名・時間・判定色を記録する。

記入が済んだらドリンクが支給される。

＜用意するもの＞

- ①カオカラ
- ②体調報告シート
- ③クーラーボックス（経口補水液等を入れる）



活用事例②

＜判定結果の履歴から施策を考案＞

一か月毎、ワンシーズン毎の推移を把握する。

データはエクセル形式でダウンロード可能。

オレンジ色や赤色の割合が増える月に、

安全対策予算を増やし、環境を改善する。

＜用意するもの＞

- ①カオカラ
- ②PC・スマートフォン
- ③ネットワーク環境（Wifiなど）



※管理画面のご利用には
インターネット環境が必要です。

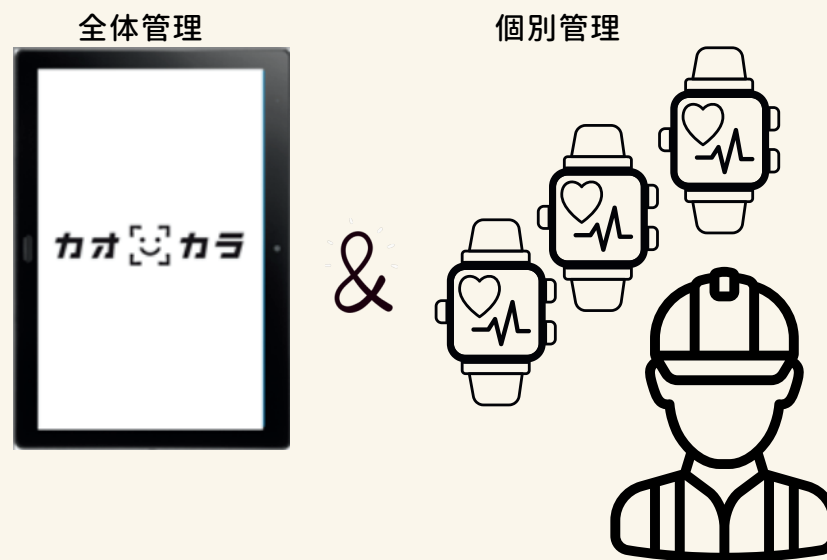
活用事例③

＜他暑熱対策製品との併用＞

カオカラを使って作業員全員を確認しながら、既往歴や過去の体調不良情報がある方には個別でウォッチ型などの対策製品を支給することで、全体管理×個別管理による効果的な暑熱対策を行う

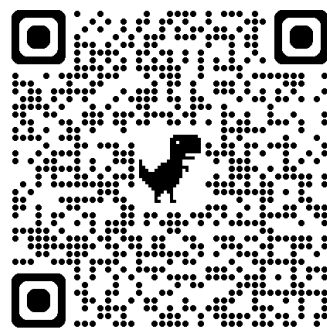
＜用意するもの＞

- ①カオカラ
- ②他暑熱対策製品（ウォッチ型など）



暑熱対策AIカメラ カオカラ

カオカラ専用お問い合わせフォーム



<https://forms.gle/RTr4WfrFpyoAG4jp8>

お気軽にお問い合わせください

【お急ぎの場合】

☎ 03-6777-7496 （平日10－18時）

Mail sales_heatstroke@dumsco.com